

ボーリング柱状図

調査名 高宮南特別緑地保全地区地質調査業務委託

ボーリングNo. 5 0 3 0 2 3 7 3 0 0 2

事業・工事名 _____

シートNo.

ボーリング名	2		調査位置	福岡市南区高宮五丁目地内			北緯	33° 33' 48.6"								
発注機関	福岡市住宅都市局みどりのまち推進部			調査期間	平成28年7月14日～平成28年7月16日			東経	130° 24' 49.3"							
調査業者名	フジサンプラー株式会社 tel 608-3738		主任技師	古賀新也		現場代理人	柳原保	コア鑑定者	柳原保	ボーリング責任者	野見山孝人					
孔口標高	T.P 11.10m	角	180° 上 0°	90°	方	0° 北 270° 西	0° 東 180° 南	地盤勾配	42° 鉛直	水平0°	使用機種	試錐機	東邦D-0	ハンマー	落下用具	半自動
総掘進長	2.00m		度	0°	向						エンジン	ヤンマーNFD-10	ポンプ	東邦BG-3		

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	層度 (m)	柱状図	土質区分	色相	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室内試験	掘進		
											深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値					深 (m)			試験名および結果	深 (m)
	10.90	0.20	0.20	表土	暗茶				腐植物を含む粘性土														
	10.30	0.60	0.80	崩積土	茶褐				φ50mm内外角礫を含む粘性土、礫率10%内外 (粘性土)														
1	9.50	0.80	1.60	完全風化頁岩	黄褐				岩内部まで完全に風化し粘土状を呈す	無し	1.15	3	4	3	10								
2	9.10	0.40	2.00	中風化頁岩	黄褐				岩の形状ほとんど無し (粘性土)		1.45	20	23	7	50								
									層理は不鮮明であるがクラックより剥離する		2.15	20	23	7	50								
									岩の痕跡鮮明である		2.38												
									風化しやや軟質となっている (軟岩)														

フジサンプラー株式会社

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。